

## パブリックコメントで寄せられた意見について

意見募集期間	令和8年1月16日 ～ 令和8年2月13日
意見提出数	2通（直接提出：0通、郵送：0通、ファクシミリ：0通、電子メール：1通、意見提出フォーム：1通）
意見項目数	14件

項目	該当箇所	いただいたご意見の概要	岐阜市の考え方	変更の有無
第2章 岐阜市における生物多様性の現状と課題				
3 人の暮らしと生物多様性				
1	P25	散策会は正しいですか。	この自然環境保全活動団体は、「～散策会」という名称で、各地で散策会を開催しています。散策会に参加された方々が各地の自然について学ぶことにより、地域の生物多様性に対する理解が広まり、生物多様性保全につながると考えます。	無
2	P25	和傘やうちわに多様性の説明が必要と感じました。	このコラムの中で、岐阜和傘、岐阜うちわなど文化や工芸品と生物多様性のつながりについて、記載を追加しました。	有
4 自然環境の現状（2）岐阜市内の保護地域				
3	P26	表4について、保護地域の設定を見直してはどうでしょうか。	保護地域の設定については、環境省の考え方にに基づき、設定しています。生物多様性国家戦略 2023-2030 の中でも保護地域の設定について記載があり、面積が把握できる項目についての記載があります。	無

項目	該当箇所	いただいたご意見の概要	岐阜市の考え方	変更の有無
第2章 岐阜市における生物多様性の現状と課題				
4 自然環境の現状（2）岐阜市内の保護地域				
4	P26	表4について、天然記念物の記載がありません。	表4中の保護地域の内訳の記載方法は、生物多様性国家戦略2023-2030を参考にしており、そのことなどを注1に追記しました。保護地域の内、天然記念物は、文化財保護法に基づき指定される天然保護区域の面積を表しており、岐阜県や岐阜市が指定した各地の天然記念物は含まれません。なお、岐阜市内には、文化財保護法に基づき指定される天然保護区域はありません。 また、以上のようなことから、岐阜市の各地の天然記念物について記載は考えておりません。	有
5 生物多様性についての課題				
5	P39、P45	課題となる項目とP45の取組が単なる裏返しになっています。 現状と課題の分析を深堀することで、多様な課題から、今後の10年で岐阜市として、どの取組を重点施策とするのか明確にしてください。	現行の岐阜市生物多様性プランでは、課題と取組のつながりが明らかでなかったことから、つながりが明らかとなるよう整理しました。P39以降、課題の詳細が分かるよう整理しました。 今後の10年で取り組むべき重点施策につきましては、P45に取組として記載しており、P46以降に詳細を記載しています。	有

項目	該当箇所	いただいたご意見の概要	岐阜市の考え方	変更の有無
第2章 岐阜市における生物多様性の現状と課題				
4 自然環境の現状（2）岐阜市内の保護地域				
6	P39、P45	現場で保全活動を実施している市民の方々の課題は何なのかが、見えてきません。 岐阜市内で実際されている土木工事などで改変される自然環境への保護や再生手段（建設環境的な視点）も明確にされるとよいと感じました。	保全活動をされている方々の課題は、その地域、その団体ごとに異なるものであり、それらの課題を個別に全て記載することは考えておりません。また土木工事に対する生物多様性保全につきましても、その地域、工法などにより異なるものであり、個別に保全のあり方を記載することは考えておりません。	無
第2章 岐阜市における生物多様性の現状と課題				
5 生物多様性についての課題				
7	P39、P45	将来的なリスクや環境変化への対応も含め、優先順をつけて、取り組むことを明記すると、メリハリのある多様性プランになると感じました。	第2期岐阜市生物多様性プランの策定後、優先すべき取組も含めて、岐阜市自然環境保全推進委員会において、アクションプランの内容を審議します。	無
8	P39、P45	「グリーンインフラ」、「ネイチャーポジティブ」への取組との整合性や深掘りは不可欠と感じます。P39、P45には、これらのキーワードがありません。	ご指摘のとおり、「グリーンインフラ」、「ネイチャーポジティブ」への取組は重要であり、P54、P55に記載している取組④生態系再生の推進において、これらの取組を推進することを記載しています。	無

項目	該当箇所	いただいたご意見の概要	岐阜市の考え方	変更の有無
<b>第3章 生物多様性プランが目指すもの</b>				
<b>3 生物多様性を保全する取組</b>				
9	P46～P60	取組の説明が長文で分かりづらいです。要点が掴みづらいです。市民に伝わる計画にするため、以下の改善を検討してください。 ① 取組内容を図化、イラスト化、色分け、写真を入れる。 ② 取組内容に番号を付けて、箇条書きにする。 ③ アクションプランにつながる可能な数値目標（例：市域面積の10%を確保するなど）を入れる。	取組内容につきましては、市民、事業者、市のそれぞれの立場から、それぞれの役割について箇条書きにして整理しました。 数値目標については、アクションプランにおいてどのような数値目標とするか、岐阜市自然環境保全推進委員会において審議し、記載します。	無
<b>第4章 推進体制</b>				
<b>1 推進体制</b>				
10	P62	推進体制について、行政組織を明確化してください。 また、この10年の第2期生物多様性プランを実行するための予算を可能な範囲で示してください。	行政組織については、生物多様性保全を担当する課が主担当となりますが、機構改革などにより、担当課の名称が変更となる可能性があるため、現時点で明確化することは考えておりません。 予算についても、年度ごとに検討するものであり、現時点では示すことは考えておりません。	無
<b>2 進捗管理</b>				
11	P63	アクションプランのアウトプット指標は、取組に記載されている項目と対比して記載すると、計画性と実行性がつながり、対外的に公表される進行管理の指標が明確となり、実効性もさらに高まると感じました。	アクションプランの構成について分かるよう、記載を追加しました。また、アクションプランの具体的な内容は、第2期岐阜市生物多様性プランの策定後、岐阜市自然環境保全推進委員会において審議します。	有

項目	該当箇所	いただいたご意見の概要	岐阜市の考え方	変更の有無
第2期岐阜市生物多様性プラン（案）全体				
12		子どもに環境保全や生物多様性についてのポスターを書いてもらったらいいのではないかと思います。	水生生物調査、出前講座など、子ども達へ生物多様性保全について学んでもらう機会は、これまでどおり設定するようにします。その中で、学んだ結果をポスターなどにまとめてもらうよう働きかけます。	無
第2期岐阜市生物多様性プラン（案）全体				
13		コラム欄は、環境白書や国土交通白書に使われるパターンで、読みやすく、理解を深めるには効果的と考えます。これらのコラムを、この10年プランを見据えたコラムになっているか、検証してください。 過去の話ではなく、今後につながるコラムとし、引用先を明示して取り入れると効果的だと感じます。	コラムにつきましては、岐阜市自然環境保全推進委員会の委員の方々、委員であった方々などにお願ひし、それぞれの専門分野の観点から、今後の10年を見据えて執筆していただいています。 引用先の明示が必要なコラムにつきましては、引用先を明示しています。	無
14		見栄えと読みやすさを意識したフォントや色使いを国土交通白書などを参考にされると、一段と読みやすくなると思います。編集、印刷、製本もプロに任されるのが良いと思います。 印刷用紙の質も多様性に配慮した印刷用紙を探してくれると思います。	第2期岐阜市生物多様性プランの策定の編集などにつきましては、専門のコンサルタント会社へ委託し、ユニバーサルデザインを考慮して作成しています。また、第2期岐阜市生物多様性プランにつきましてはweb上での公開を想定しており、印刷製本を実施する予定はありません。	無